

3 施設・設備の整備状況、経費

(有明キャンパス)

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校舎敷地	5,954㎡	0㎡	0㎡	5,954㎡			
	運動場用地	2,500㎡	0㎡	0㎡	2,500㎡			
	小 計	8,454㎡	0㎡	0㎡	8,454㎡			
	そ の 他	547㎡	0㎡	0㎡	547㎡			
	合 計	9,001㎡	0㎡	0㎡	9,001㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
		15,197㎡ (15,197㎡)	㎡ (㎡)	㎡ (㎡)	15,197㎡ (15,197㎡)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		17室	6室	14室	1室 (補助職員 1人)	0室 (補助職員 0人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		認可申請時の学部ごとを 学科ごとに分けたため。 (21)		
		保健医療学部	鍼灸学科	15 27 室				
		保健医療学部	柔道整復学科	12 室				
		看護学部	看護学科	18 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	機械、器具について、平成 21年9月9日付け設置計 画変更協議書を申請、平成 22年3月31日付け承認。 (23)
	保健医療学部	5,300 [1,000]	45 [8]	2 [2]	30	3,813 3,257	27	
		5,510 1,031 (2,800 [400])	51 11 (40 [5])	5 5 (2 [2])	33 (15)	3,813 (3,257)	(27)	
	看護学部	6,700 [1,100]	65 [12]	8 [6]	80	2,285	78	
		6,707 1,107 (4,100 [600])	74 12 (60 [10])	9 7 (8 [6])	147 (35)	(2,285)	(78)	
計	12,000 [2,100] 12,217 2,138 (6,900 [1,000])	110 [20] 125 23 (100 [15])	10 [8] 14 12 (10 [8])	110 180 (50)	6,098 5,542 (6,098 (5,542))	105 (105)		
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数			
		452㎡		136	50,000			
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		650㎡		トレーニングセンター 215㎡	グラウンド 2,500㎡			

(8)	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	認可申請時学校法人分科会面接審査会の意見により研究費の増額を図った。(21)
		教員1人当り研究費等	370 400千円	370 400千円	図書購入費	45,000 千円	20,000 千円	15,000 千円	
	共同研究費等	9,000 2,000千円	9,000 2,000千円	設備購入費	350,000 千円	1,000 千円	10,000 千円		
経費の見積り及び維持方法の概要	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	※学生納付金は上から、 保健医療学部 鍼灸学科 保健医療学部 柔道整復学科 看護学部 看護学科	
		2,375千円	1,975千円	1,975千円	1,975千円	— 千円	— 千円		
		2,375千円	1,975千円	1,975千円	1,975千円	— 千円	— 千円		
		2,125千円	1,725千円	1,725千円	1,725千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		該当なし							

- (注) ・ 設置認可時の計画を、認可申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成23年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(23)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。